

swissbit®

Swissbit iShield Key 2

デジタルアクセスと
物理アクセスに対応
したAll-in-one
セキュリティーキー



Swissbit iShield Key2は、フィッシング耐性を持つデジタル認証機能と入退室管理機能を統合した堅牢で使いやすいセキュリティ製品です。機能を集約、パスワードレス認証を導入することにより、セキュリティ・コンプライアンスが強化され、トータル・コスト・オブ・オーナーシップを削減します。ITシステムへのアクセスと物理空間へのアクセスという二つの用途を一つのデバイスで行うことで、組織のより適切なセキュリティ運用の定着に繋がります。

手間なく、セキュリティを向上させることは可能か？

サイバー脅威の増大やハイブリッドワークの普及に加え、KRITIS-V、DORA、NIS2、CRA、OMB M-22-09、米国サイバーセキュリティ大統領令といった規制への対応が求められる中、企業や公共機関には強力な認証ソリューションが必要とされています。物理的な入退室管理においても、カードやフォブといったデジタル認証情報を活用する仕組みへと進化が進んでいます。そこで、費用対効果が高く拡張性に優れた All-in-one のセキュリティキーを導入し、これら双方の課題を一度に解決してみたいかがでしょうか。

Swissbit iShield Key 2: 統合されたデジタルと物理アクセスのキー

Swissbit iShield Key 2 は、ユーザーの認証情報の保護だけでなく、第三者による物理空間への不正アクセスからも保護します。セキュリティ管理者は、重要な資産の保護や認証情報をコントロールすることが可能となります。

さらに、セキュアな印刷 (FollowMe印刷) や決済機能といった便利な機能も利用可能です。iShield Key 2 は、既存の ID・アクセス管理 (IAM) システムに対する柔軟かつ拡張性の高いソリューションとして、セキュリティレベルの向上と、新しい認証機能の段階的な導入を支援します。

また、セキュアな二要素認証を導入する際の理想的な入り口としても機能します。このマルチプロトコル対応の認証デバイスは、パスワードの使用を最小限に抑える (あるいは完全に排除する) IT 運用の推進を通じて、管理やサポートにかかる負担の軽減に貢献します。

アップデートが可能

すべての iShield Key 2 モデルは、セキュアチャネルプロトコルを使用してリモートで更新可能です。これにより、新しいファームウェアやアプリケーションを、現場にあるデバイスへ安全に展開することができます。



ユースケースとベネフィット

包括的なセキュリティ戦略の基盤として、Swissbit iShield Key 2 は、デジタルおよび物理的な保護から、コスト削減、ユーザビリティの向上に至るまで、数多くの可能性を切り拓きます。

増えてゆくセキュリティレベル

目的

- ・パスワードを元にした脆弱なログイン方法からの代替
- ・確実に規制に準拠する

iShield Key 2 を選ぶ理由

- ・FIDO2 規格による高いセキュリティ
- ・既存システムとの互換性
- ・セキュリティインフラ (IAM、ドアなど) の拡張可能な方式の導入
- ・ユーザビリティ: 使いやすく、日常業務に容易に組み込める (例: キーチェーン型トークン)

物理アクセスの統合・集約

目的

- ・ハードウェアの集約 (一つのトークンで)
- ・管理負荷の軽減
- ・物理アクセスの統合:
建物、オフィス、研究所、
データセンターなど

iShield Key 2 を選ぶ理由

- ・ユーザーの高い採用率: デジタル アクセスと物理的アクセスの両方に一つのキーでアクセス可能
- ・オンラインとオフラインの使用: アプリケーションにとって重要ヘルスケアやその他の分野にも
- ・一般的なシステムとの互換性 (MIFARE、HID Seos、LEGIC advant/neon)

コスト削減

目的

- ・IAM の運用・保守コストの削減 (パスワードのリセット／ロック解除)
- ・複数の技術の統合 (例: FIDO2 と MIFARE)

iShield Key 2 を選ぶ理由

- ・パスワードを忘れたり、書き留めたりする必要がなくなる
- ・シンプルな管理 (iShield Key Manager)
- ・コンプライアンス対応の簡素化
- ・ハードウェアの統合によるコスト効率の向上 (例: iShield Key 2 があれば、個別のスマートカードやリーダーが不要となる)

ユーザビリティの向上

目的

- ・セキュリティプロセスの簡素化
- ・MFA (多要素認証) に伴うセキュリティ疲れの防止
- ・セキュリティの複雑さの低減

iShield Key 2 を選ぶ理由

- ・使いやすさ: 接続して PIN を 入力し、デバイス背面のセンサーにタッチするだけ
- ・受け入れやすさ: 特に頻繁に行う操作において高い受容性を発揮
- ・容易な取り扱い: 明確に定義された単一 (または複数) のタスクに特化した、堅牢なデバイス

テクノロジー

Swissbit iShield Key 2 は、デジタルおよび物理的なアクセス制御に加え、決済カードやデジタル ID といった実用的な付加機能も備えたオールインワン型のセキュリティキーです。

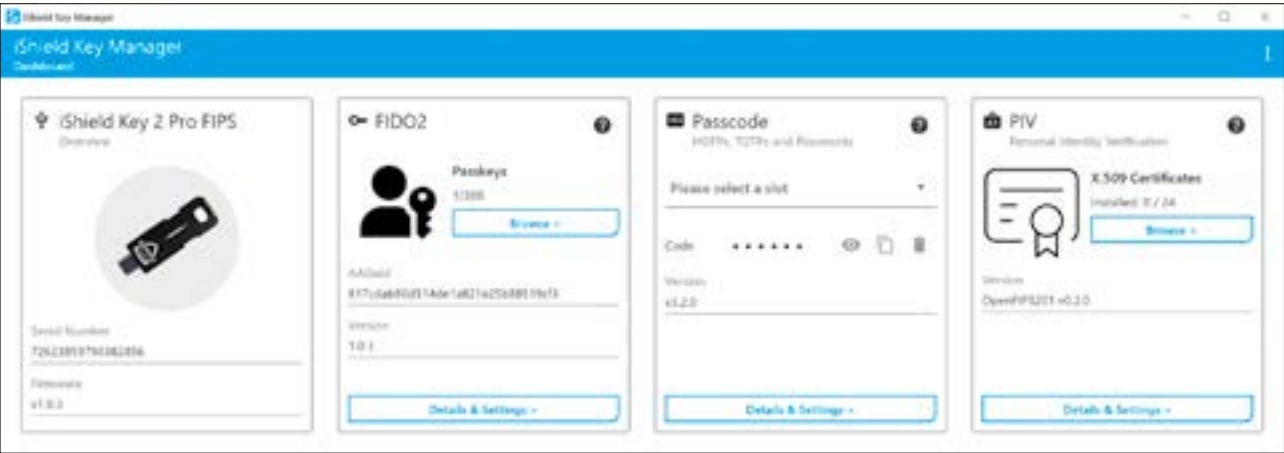
デジタル認証: OS、ウェブサイト、オンラインサービスへの安全なログインを実現するため、本ハードウェア認証デバイスは USB-A/C および NFC インターフェースに対応し、関連するすべてのセキュリティ規格に準拠しています。これには、デジタルアイデンティティを保護するフィッシング耐性プロトコルである FIDO2 / パスキーが含まれ、パスワードの代替として最大 300 個のパスキーを保存・利用可能です。その他、ワンタイムパスワード生成用の HOTP および TOTP、スマートカード機能を実現する PIV といった規格もサポートしています。スマートカード技術に基づく公開鍵・秘密鍵暗号方式により、高度な

セキュリティが確保されています。

物理アクセス: 立ち入り制限区域へのアクセス制御を行うため、iShield Key 2 は MIFARE DESFire EV3、HID Seos、LEGIC advant/neon といった技術に対応しています。これには、MIFARE スタックをベースとしたカスタムアプリケーションを実装するオプションも含まれます。

効率的な管理

iShield KeyをコンピュータやNFC対応モバイルデバイスに接続すると、iShield Key Manager (iKM)を使用して設定を行うことができます。iKMはWindows、macOS、iOSに加え、LinuxやAndroidデバイスにも対応しています (AndroidおよびiOSでの利用はTOTP機能のみ)。



All-in-one キーで安全と柔軟性を

デジタル認証

iShield Key 2 によるベネフィット

- ・プラグ & プレイ: あらゆるサービスに対応 (Google, Microsoft, AWS, ...)
- ・パスワードレス: 最大 300 のパスキーを保存
- ・モバイル: NFC 対応デバイスでのタッチ式認証
- ・複数プロトコルサポート
 - FIDO2 / Passkeys
 - OATH-HOTP (Standard RFC4226)
 - OATH-TOTP (Standard RFC6238)
 - PIV

&

アクセスコントロール

iShield Key 2 の特長

- ・企業や公共機関の特定要件に対応する技術オプション
- ・高い耐久性: 堅牢かつ耐水性を備えた設計
- ・優れた携帯性: キーリング付きの薄型・軽量デザイン
 - 対応技術
 - MIFARE DESFire EV3 (NXP)
 - HID Seos (オプション)
 - LEGIC advant/neon (オプション)

セキュリティと認証

企業や公的機関の極めて高いセキュリティ要件を満たすため、Swissbit iShield Key 2はFIDO認証を取得しており、オプションでFIPS 140-3 Level 3認証モデルも提供されています。オープンなスマートカード統合に対応するため、PKI連携に必要なPKCS#11およびミニドライバーをサポートしています。また、FIDOエンタープライズ・アテストーション対応モデルも用意されているため、正規調達された信頼できるFIDOキーのみがシステムにアクセスできるように管理することが可能です。

Feature				
	iShield Key 2 FIDO2	iShield Key 2 FIDO2 & Access Control	iShield Key 2 Pro	iShield Key 2 Pro & Access Control
FIDO2 (CTAP 2.1)	✓	✓	✓	✓
PIV (Smartcard)			✓	✓
OTP (HOTP, TOTP)			✓	✓
300 Passkeys	✓	✓	✓	✓
NFC	✓	✓	✓	✓
Access Control (MIFARE DESFire EV3, HID Seos or Legic advant/neon)		✓		✓
FIPS 140-3 Level 3 (optional)	✓	✓	✓	✓

iShield Key 2 で更なる可能性を



2-in-1 でセキュリティと効率性の最大化

iShield Key 2 の導入により、セキュリティ担当者は、堅牢かつ使いやすいオールインワンのキーひとつで、デジタルおよび物理アクセスを統合管理できます。結果、セキュリティの強化、IAM (アイデンティティ・アクセス管理) や全体的なコストの削減、そして組織全体での利便性向上が実現します。

ぜひお問い合わせいただき、将来にわたる認証戦略を確実なものにしてください。シンプルかつ柔軟、データプライバシーにも対応し、業界標準準拠のソリューションを Made in Germany (ドイツ製); 最高品質で提供致します。

iShield Key 2 に関するお問い合わせ はここから！

Swissbit Europe (HQ)

Tel. +41 71 913 03 00
sales@swissbit.com

Swissbit North America

Tel. +1 978-490-3252
salesna@swissbit.com

Swissbit Japan

Tel. +81 3 6258 0521
sales-japan@swissbit.com

Swissbit Asia

Tel. +886 912 059 197
salesasia@swissbit.com

Swissbit について

Swissbit AG は、データストレージおよびセキュリティソリューションを提供する欧州有数のテクノロジー企業です。当社は、データとアイデンティティが信頼され、デジタル主権が確保された「コネクテッド・ワールド（つながる世界）」の構築をビジョンに掲げています。

2001 年に設立されて以降、スイス（本社）、ドイツ、米国、日本、台湾に拠点を展開し、ドイツ・ベルリンに自社工場を保有しています。

www.swissbit.com

© Swissbit AG 2026 – All rights reserved.

www.swissbit.com/ishield-key



Made in Germany